文字組版機能

- ●文字列原点・基点・離れ量の指定により、正確な位置に文字組
- ●行長や送りの指定による自動フィット組版が可能です(行長フィット ト、行高フィット)。
- ●設定にはカラム・インチ・ミリといった単位を混在指定できます。

組版開始位置を正確に、容易に指定

テキストのどこ (図①~⑨) を、「線分の端点・中点・交点やボックス領 域や指定した領域の、どこに、どれだけ離して合わせるか」を指定します。ま た、カーソル吸着機能によって開始点を容易に指定できます。





A【文字列原点】【基点選択】

カーソル吸着機能で1点指示した線分 の端点などから、アキ量と文字原点を指 定して正確に素早い組版ができます。

❸【設定(組方向・離れ量・字送り)】

指定点からの距離で組版原点を指定で きます。

この場合、カラム・分数インチ・インチ・ ミリ・ポイント・級数で距離指定ができ ます。また、縦方向・横方向に異なる単 位系を指定してもかまいません。

©【自動行長フィット・行高フィット】

行長あるいは、指定領域の前後マージン を指定した行長フィット(はみ出し変形と 頭末揃えを同時に実行)と、行送り方向 への行高フィットを容易に指定して実行 できます。

複数行をフィット流し込み

●横組み ●縦組み 実行

行送りとセル前後アキを指定して、自動フィットしながら、セルの天地中央 に3行流し込みした例です。開く処理とはみ出し変形は自動で行われます。



※本カタログに記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

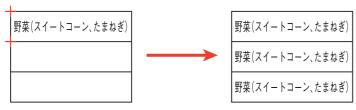
●開発·発売元 💳 TACT SYSTEM

タクトシステム株式会社 オープンエンド事業本部

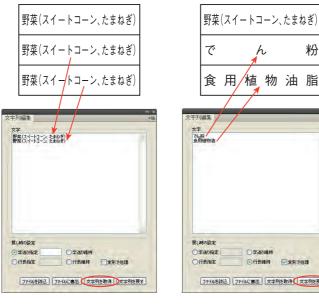
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-27-1 臼井ビル3階 TEL:03-6821-4110 FAX:03-6821-4120 https://www.openend.co.ip

配列複写してからテキスト入れ替え

カーソル吸着機能を使って、複写距離を2点指示して配列複写を実行。



入れ替え対象のテキストを取得して、入れ替えテキストを入力します。行長 フィットを自動実行しながらテキストが差し替わります。



カラム組版機能

カーソルは、グリッドにも吸着します。



一括して行長フィット編集

組版後テキストに行長・行高フィットを行うことができます。自動変形もサ



行長フィットしたい文字列 行長フィットしたい文字列

- WAVE to InD Conv. (別売り) -

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ社【WAVE】のDWG データを、InDesignのIDMLに変換するコンバートソフトです。 Windows版、MAC版の両方のCS4以上で開いて編集OK。

- ●WAVE のマルチテキスト、シングルテキストの変換
- ●WAVE 固有の文字間ピッチの変換
- ●WAVE の S 付書体の変換
- ●WAVE の書体別調整への対応
- ●WAVE の合成文字、組数字、図形文字の変換

●お問い合わせ



Adobe

作表&文字組 両方の効率を大幅アップ!

【BFX Pro】は、BF専用ソフトと同等の機能をAdobe InDesign上に実現することで、価格パフォーマンス、顧客要望にマッチしたデータ形式、BF制作効率の大幅向上を提供します。

ビジネスフォーム制作、特にOCR/OMRの要求仕様にしたがった座標への正確な作図と表中文字組版が求められる帳

票制作を効率化するには、座標取得や位置調整に要する無駄なマウス操作を無くしてしまう必要があります。

分数インチやカラムといった単位系とカーソル自動吸着機能を装備した【BFX Pro】には、座標指示、離れ量指定、描画と分割線発生、表中文字組版などを正確にしかも効率良く行うための機能が豊富に搭載されています。

座標認識機能と環境設定

制作対象に合わせて単位系やグリッド、スナップ等を設定
「単位系】ミリ、カラム、インチ、分数インチ、ポイント、級数

【グリッド単位】X 方向、Y 方向それぞれを指定可。例えば、横=1/10 インチを 1 カラムに、縦=1/8 インチを 1 カラムにというように設定。 【背景グリッド表示】指定カラーで表示、強調グリッドの間隔指定、指定した単位系に対応する背景グリッドを表示

原点を設定して、ここからの離れ 量で作図・組版ができます。

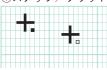


【初期設定値の登録】設定値を登録して再利用できます。



カーソル吸着機能が作図・組版の省力化を実現 背景グリッドやオブジェクトにカーソルを自動吸着します。これによって、正 確で素早い作図や組版が実現できます

①スナップ/グリッドへの吸着



→ グリッドに吸着している時は、左図のように BF カーソル の右下の■が黒くなっています。

➡ 吸着していない時は、□は白くなっています。

②端点/中点/交点への吸着

[端点]線分の端に吸着 [中点]線分の中心に吸着



[交点]線分の交わった点に吸着

③矩形領域をワンタッチで認識



ワンタッチ認識した領域内の中心中央、左上、天地中央右などと、そこからの離れ量を数値指定して、素早く作図・組版ができます。 中心上



表罫線とボックス作成機能

ビジネスフォーム作成は、ボックスと連続線分作図に高い効率が求められる仕事です。特に分数インチベースの作表はやっかいです。 BFX Pro には、ビジネスフォーム作成に特化した充実した作表機能が搭載されています。指定したポイントから指定した離れ量でボックスや線分を作図する機能や、線分の終点を自動取得して連続線分を描く機能、ボックスを分割する機能、OCR や OMR の枠を作成する機能などを活用して、作成時間を短縮してください。

作図基点選択機能と交点補正連続線分

線分作図、ボックス作図、文字組版のいずれを行う場合でも、もっとも合理的な作図・組版の基点を簡単に指定できなければ、スピーディーな処理はできません。

BFX Pro は、次の基点を選択指示でき、また、そこからの離れ量を指定して作図・組版ができます。

①BF原点から数値指定で連続線分を作図 ②任意基点から数値指定で線分を作図



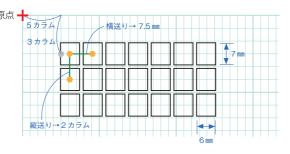
圧倒的なスピードを実現するボックス作成機能

BFX Pro には、

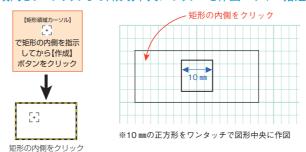
端点や交点にカーソルを引き付ける機能がありますが、さらに、原点またはカーソル引き寄せクリックした基点から空き量指定して作図する様々な機能があります。

- ●【ボックス・楕円】機能では、作図するボックスの9点を空き量測定対象点とし、BF原点または任意基点からのオフセット量を指示します。こうすることで正確な OCR ボックスや OMR ボックスを自動配置できます。
- ●【連続ボックス配列作図】機能では、縦横に配置する個数と送り量を指示することで、複数ボックスを一括作図します。なお、同じような作図が繰り返される場合のために、ボックスサイズや繰り返し個数などを登録して再利用できます。
- ●【2 点ボックス】機能は、他のオブジェクトとの空きを指定してボックスを描く場合などに有効です。水平線・垂直線・斜線にも使えます。
- ●【ボックス内ボックス作図】機能では、選択したボックスまたは一点指示 で選択した表セル領域内に指定したサイズのボックスを、中心中央基 点または空き量を指定して作図します。

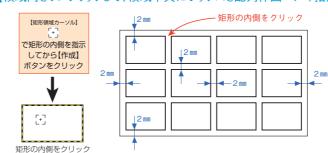
【サイズと送り量指定で一気作図】



【領域内をワンクリックして、領域中央にボックスを作図=サイズ指定】

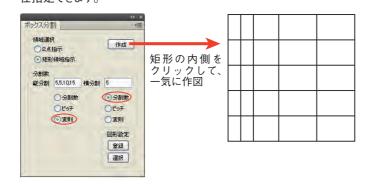


【領域内をワンクリックして、領域中央にボックスを配列作図=アキ指定】



表罫線はボックス分割機能で一気に作成

- ●選択したボックス図形または2点指示した領域を、指定した分割条件 に従い縦・横の直角に交わる線分で分割します。
- ●分割方法は「分割数」・「ピッチ」・「変則」指定の3種類。 縦・横それぞれに設定可能です。
- ●「ピッチ」・「変則」の設定にはカラム・インチ・ミリといった単位を混 在指定できます。

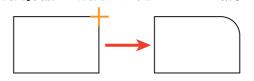


BFに必須な2つの角丸機能

●【ボックス間角丸】機能では、2 つのボックスを選択します。



●【一点角丸】機能では、角丸にする交点をカーソルで指示します。



ユーザートンボ機能

- ●ビジネスフォーム帳票には、カスタムトンボが不可欠です。BFX PRO には、ユーザトンボ部品を用紙サイズに応じて自動的に配置 する機能があります。
- ●クライアント毎に異なる BF トンボを自動配置することができます。

BF用編集機能

BFX Pro には、繰り返しの余分な作業手順を大幅に省略する BF 制作に便利なオブジェクト編集機能が搭載されています。

正確に素早く移動・複写

- ●カーソル吸着機能を活用して、ストレス無く正確に移動や複写ができます。
- ●移動・複写距離指定には、カラムや分数インチを含めた各種単位系を使用できます。



【移動する図形と移動先図形のどこを合わせるかを指示】 = カーソル 吸着機能を活用



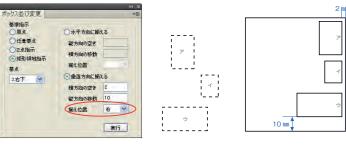
【移動する図形を選んで移動量を入力】



オブジェクトの並び変更

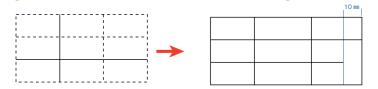
カーソル吸着機能や領域ワンクリック認識機能を活用して、ストレス無く、ボックス、線分、テキストのいずれの指定位置にワンクリックで揃え移動させることができます。

【移動先領域に2mmアキを作って、全体に10mm上に移動】=これで 右面揃えになります



ストレッチ

指定した線やボックスを、指定した距離だけ正確に素早く拡縮します。 【マウスで指示した線とBox交点だけを右に10mm延長】



便利な距離測定

カーソル吸着機能でクリックした交点・端点間の距離や、領域一点 指示機能で認識した領域のサイズを「ミリ」「カラム」「インチ」で測定 して表示します。